

BEWITHの次世代フラッグシップ・カースピーカー 「Confidence ZEN」が、「ケーニグセグ レゲーラ」の 国内向けオプションスピーカーセットに選定

～スウェーデン製ハイパーカー「ケーニグセグ レゲーラ」のcockpitに、
独自のPPC技術を投入した「Confidence ZEN」2ウェイシステムを搭載～

ビーウィズ株式会社 企業報道資料 2023年10月 6日

ビーウィズ株式会社(本社:佐賀県鳥栖市、代表取締役:中島 敏晴)はこのたび、当社が本年8月にワールドプレミア(国際報道発表)した次世代フラッグシップ・カースピーカー「Confidence ZEN(コンフィデンス ゼン)」の2ウェイシステムが、スウェーデン ケーニグセグ・オートモーティブ社製ハイパーカー「ケーニグセグ レゲーラ」の日本国内向けオプションスピーカーセットとして選定されたことを発表しました。このスピーカーセットは、ケーニグセグ・オートモーティブ社の正規輸入代理店である「ケーニグセグ・ビンゴスポーツ」(法人名:株式会社エフジェイ、本社:愛知県名古屋市、CEO:武井 真司)を通じて販売されます。また、来る10月28日(土)から11月5日(日)まで東京ビッグサイト(東京都江東区)で一般公開される「JAPAN MOBILITY SHOW2023」のBEWITHブースに、「Confidence ZEN」スピーカーセットを装着した「ケーニグセグ レゲーラ」の実車を展示いたします。



「BEWITH Platinum Voice」2ウェイシステム(左)と「ケーニグセグ レゲーラ」(右)
(「JAPAN MOBILITY SHOW2023」展示予定車は画像の車両とボディカラーなど仕様が一部異なります)

BEWITH 「Confidence ZEN」 「ケーニグセグ レゲーラ」向けオプションスピーカーセット 概要

「Confidence ZEN」は、2002年発売のBEWITHブランド第1号製品=Confidenceの系譜を受け継ぎ、飛躍させる2020年代の新しいConfidenceとして、当社が培ってきた技術と経験のすべてを投じて世に問う次世代のフラッグシップスピーカーです。シリーズとして21年ぶりのフルモデルチェンジとなる「Confidence ZEN」は、考えうる最高の素材のみを選び抜き、音響的理想を貫いた正攻法の設計によって、それらが持つ本来の力を“然”(あるがまま)に引き出すことを第一義に開発されました。全スピーカーユニットを同一素材で統一し、さらにHi-Fiスピーカーとしては異例のオールコーン構成というユニークな特徴を従来モデルから踏襲しつつ、現代のカーオーディオシーンで常識となったデジタルプロセッシングによる音声処理を前提に基本設計から使用素材に至るすべてを再定義。巨大な黄銅の無垢材からひとつずつ削り出して製作される「SSS(Solid/Stable/Silent)フレーム」、世界一強い繊維として知られる日本生まれのハイテク繊維「ZYLON®」*1と実績ある音響専用カーボン繊維とを“音のゴールデンバランス”を目指して組み合わせた「ゴールドウィーブ・ダイヤフラム」、駆動中心点をオフセットさせて車室内における指向性制御の可能性を追求した独自の「PPC(Polar Pattern Control)コーン*2」、あるいはステンレス地金に漆(うるし)調の黒艶塗装を施して、BEWITHシンボルとレタリングを純金入り塗料で表現した特製オーナメントプレートに至るまで、熟練した職人の手による完全なハンドメイドによって世界最高峰のカースピーカーを完成させました。5cmワイドレンジトウィーター「ZEN 50PPC」、13cmミッドウーファー「ZEN 130」、18cmサブウーファー「ZEN 180」の3ユニットで構成される「Confidence ZEN」の中から、当社では「ケーニグセグ レゲーラ」にマッチする「ZEN 50PPC」と「ZEN 130」による2ウェイシステムを選択。車体にストレスを与えない特別な方法でインストールを行い、「ケーニグセグ レゲーラ」のcockピットに孤高のサウンドを提供します。

*1:「ZYLON」は東洋紡株式会社の登録商標です。 *2:PPC(Polar Pattern Control)コーンは「ZEN 50PPC」に採用。



「BEWITH Platinum Voice」全スピーカーユニット
(「ケーニグセグ レゲーラ」にはこの中から、サブウーファーを除く2ウェイシステムが搭載されます)

ケーニグセグ・オートモーティブ社と 「ケーニグセグ レゲーラ」について(ご参考)

ケーニグセグ・オートモーティブ社(Koenigsegg Automotive AB)は、スウェーデン エンゲルホルムに本社を置くメガ/ハイパーカーメーカーです。一般に、いわゆるスーパーカーのさらに上に行く希少性の高い特別なモデルを「ハイパーカー」と呼びますが、ケーニグセグ・オートモーティブ社が生産する車両はその中でも飛び抜けた高性能で知られており、現在生産されるすべてのモデルのシステム出力が1MW(メガワット、約1341psに相当)を超えることから、同社ではこれらを「メガカー(Mega Car)」と定義しています。今回、当社がスピーカーセットを供給する「ケーニグセグ レゲーラ(Koenigsegg Regera)」は、同社のラインナップの中でも最高のダイナミクスを誇る1台で、去る2023年6月16日には、0→400→0km/hの加減速性能テストにおいて28.81秒(0→400km/h加速:20.68秒、400→0km/h制動:8.13秒)という世界新記録を樹立しました。同車は最高出力1100ps/最大トルク127.5kgmを発生する5.0ℓV8ツインターボ・ガソリンエンジンと、3基の電気モーター(左右後輪に直結された2基+エンジン軸上の1基)によるプラグインハイブリッド車で、システムとしての最高出力は1500ps以上、最大トルクは204kgm以上。この高出力・大トルクに対応するため、トランスミッションには同車独自のDirect Driveトランスミッションを採用しています。



2023年6月16日、0→400→0km/hの加減速性能テストにおいてトータル28.81秒の世界新記録を樹立した「ケーニグセグ レゲーラ」

「ビンゴスポーツ(BINGO Sports)」からのメッセージ(ご参考)

ケーニグセグ・オートモーティブ社の正規輸入代理店である「ケーニグセグ・ビンゴスポーツ」は、日本においてハイパーカーブランドの正規輸入を長年にわたり手掛けてきた「ビンゴスポーツ」(法人名:株式会社エフジェイ、本社:愛知県名古屋市、CEO:武井 真司)のグループ企業です。ビンゴスポーツでは、このたび新組織「ブガッティ大阪」を立ち上げ、フランスのハイパーカーメーカーである「ブガッティオートモビルズ SAS」(所在地:フランス モールスハイム、代表:マテ・リマック)と新たに販売代理店契約を結んで、大阪をメインとする西日本の皆様にブガッティブランドのモデルを販売していく運びとなりました。ブガッティ大阪のジェネラルマネージャーはビンゴスポーツCEOである武井 真司が兼務し、ブランドマネージャーとして、これまでケーニグセグ・ビンゴスポーツのCEOを務めてきた七五三木(しめぎ) 敏幸が就任いたしました。七五三木はブガッティビジネスに専念するためケーニグセグ・ビンゴスポーツのCEOを退任し、新たにアンナ・フェネルがケーニグセグ・ビンゴスポーツのブランドマネージャーに就任いたします。

ビンゴスポーツでは、正規輸入代理店として現在取り扱っている「ケーニグセグ」「リマック」に新たに「ブガッティ」を加え、最高の顧客満足度をもってこれらのハイパーカーブランドを日本のお客様にお届けすることを目指してまいります。ビンゴスポーツの日本市場における新たな挑戦に、ぜひご期待ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

ビーウィズ株式会社
〒841-0047 佐賀県鳥栖市今泉町2249-4
Tel :0942-85-8000
Fax:0942-85-0868
e-mail:press@bewith.jp